

講

習

会

参加者募集!

「木造建築における地域材利用促進に向けた提案」～横架材でのシェア拡大に向けて～

ウッドショック以降、国産材の利用が少なかった需要分野で、国産材の利用拡大を目指す動きが全国各地で始まっています。また、国においても花粉発生源対策としてスギ材の利用拡大が検討されています。

そこで、全国各地での地域材(国産材)転換への取組の紹介、兵庫県での地域材利用に向けた提案等を行い、防災、環境面等副次的効果が期待される地域材の利用促進を図る目的で講習会を開催します。



開催日 2023年

場所

12月13日(水)

ヨドプレ(株)

加西市田原町宮ノ谷3179-3

TEL:0790-49-1511

駐車場有り

★姫路駅南口よりシャトルバス運行(12時集合)

13:30~17:00(受付13:00~)



申込対象

木材製品供給事業者(プレカット会社、製材工場等)、木材製品流通事業者、工務店、建築設計事務所、行政職員等

内容

基調講演

13:30~15:00

「ウッドショック後の地域材転換の全国的な動きと今後の展望」(仮)

林材ジャーナリスト 赤堀 楠雄 氏

講習

15:00~16:10

①「地域材転換促進に役立つ技術開発(高強度梁仕口Tajima TAPOS他)」

兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター 課長(木材活用担当)永井 智氏

②「地域材が活かせる木造建築の構造計算上の特徴」

HALO木構室 代表 高見 和人氏

③「地域材を導入した建材パッケージ商品『あさひMAX』」

あさひ木材(株)代表取締役社長 濱田 亨氏

情報提供

16:10~16:20

地域材の供給体制について

兵庫県木材業協同組合連合会 専務理事 戸田 政宏氏

工場見学

16:20~17:00

ヨドプレ(株)工場での

横架材仕口プレカット加工(Tajima TAPOS含む)見学

基調講演

「ウッドショック後の地域材転換の全国的な動きと今後の展望」(仮)



【講師】赤堀 楠雄 氏 林材ライター

著書に「林ヲ営ム～木の価値を高める技術を経営～」(農山漁村文化協会)、「いきいき信州の森林」(長野県林業コンサルタント協会)、「変わる住宅建築と国産材流通」(全国林業改良普及協会)、「図解入門 よくわかる最新木材のきほんと用途」(秀和システム)などがある。

講習

1

「地域材転換促進に役立つ技術開発(高強度梁仕口Tajima TAPOS他)」

【講師】永井 智 氏 兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター 課長(木材活用担当)

北海道大学農学研究科林産学専攻修士課程を修了後、1995年、現職場に研究員として配属され現在に至る。「木材の組織・材質を知り、利用に活かす」をモットーに試験研究に従事。博士(農学)。

2

「地域材が活かせる木造建築の構造計算上の特徴」

【講師】高見 和人 氏 HALO木構室 代表

工務店・構造設計事務所勤務を経て、昨年地元丹波市にて独立起業。構造設計者でありながら木造の意匠設計・現場管理・営業を全て経験した強みを生かし、経済的かつ施工性の良さを考慮した木構造設計に取り組む。

3

「地域材を導入した建材パッケージ商品『あさひMAX』」

【講師】濱田 亨 氏 あさひ木材(株)代表取締役社長

「あさひ木材」は、1級建築士事務所の機能をもったプレカット工場で、地元産材しらやま杉、自社オリジナル断熱パネル「エスキューブ」、高強度梁仕口「Tajima TAPOS」の導入をあわせた建材パッケージ商品を「あさひMAX」として展開し、地域材活用の拡大に取り組んでいます。

申込方法

参加を希望される方は、下記のURLまたはQRコードより応募フォームにアクセスいただきお申込みください。

【応募フォーム】 <https://forms.gle/kbLFyF4dXjHrKjiL6>

【申込締切】 令和5年11月30日(木)まで



<お問い合わせ> 兵庫県木材業協同組合連合会 戸田

【E-mail】hyogomokuren@hkg.odn.ne.jp / 【TEL】078-371-0607